

特集 創造！感動！芸術の秋

アーティスト大集合！

音楽とアートが 湖国を彩る



9月13日、大津市では今年で6回目を迎える「びわ湖大津 秋の音楽祭」が開幕。また同じ日に、近江八幡市では2年ぶりとなる国際芸術祭「BIWAKOビエンナーレ」がスタートします。いずれもマチがひとつになって展開する“芸術の秋”にふさわしい一大イベントです。

秋の湖国を彩る音楽とアートのすばらしさを体感しましょう。

写真提供 / びわこビエンナーレビューロー

第6回 びわ湖大津 秋の音楽祭 主な参加公演

Opera & Concert

- びわ湖ホール
 - 9/13(土) ベートーヴェン・ピアノ・ソナタ・ツィクルス第3回 上野真 **中ホール**
 - 9/14(日) スタインウェイ“ピノ”シリーズ 林光に寄せる歌 **小ホール**
 - 9/22(月) 松竹大歌舞伎 **中ホール**
 - 10/ 4(土) 特別コンサート アルカント・カルテット **小ホール**
 - 10/11(土)・12(日) 沼尻竜典オペラセレクション ヴェルディ作曲 歌劇「リゴレット」 **大ホール**
 - 10/26(日) アンサンブルの楽しみ vol.6 **小ホール**
- しがぎんホール
 - 9/20(土) 松本大樹ギター・リサイタル
 - 10/18(土) あなたが選ぶ「ピアノ名曲30選」
 - 10/25(土) J.S.バッハ ブランデンブルク協奏曲 全曲演奏会

Machinaka Event

- 9/28(日) びわ湖おやじBANDサミット2014(大津市民会館)
- 10/4(土)・5(日) アロハフラ in びわ湖2014
- 10/11(土) 大津祭・宵宮
- 10/12(日) 大津祭・本祭
- 10/18(土)・19(日) 第6回大津ジャズフェスティバル
- 10/28(火)~11/3(月・祝) 第19回湖国を描く絵画展(しがぎんホール)

Special Event

なぎさ公園おまつり広場

11/3(月・祝) びわ湖に響け！1000人の吹奏楽

「びわ湖大津 秋の音楽祭」のフィナーレイベント。大津市内の学校や一般の楽団、そして音楽好きの方まで、みんなで演奏しましょう。

▼スケジュール、イベントの詳細は下記の各サイトをご参照ください

- ◆びわ湖大津 秋の音楽祭運営協議会 <http://www.biwakootsuakinoongakusai.com/>
- ◆NPO法人大津祭曳山連盟 <http://www.otsu-matsuri.jp/>
- ◆大津ジャズフェスティバル実行委員会 <http://otsu-jazz.com/>
- ◆株式会社まちづくり大津 <http://www.machidukuri-otsu.jp/>



進撃のギタリスト！ 松本大樹がバッハや ロドリーゴの超難曲に挑戦！！

しがぎんホールシリーズ2014-15第1シーズン、海外で活躍する滋賀ゆかりの演奏家達の最後を飾るのは「松本大樹ギター・リサイタル」。今回は「びわ湖大津 秋の音楽祭」の参加公演となり、多くの方に注目いただけるステージになるでしょう。

今回のリサイタルでは、ギター曲に編曲された楽曲が多いJ.S.バッハとその息子の作品をはじめ、「アランフェス協奏曲」で知られるスペインの作曲家ロドリーゴの超難曲トッカータにも挑みます。このトッカータは1933年に作曲されたギターソロ曲で、近年「アランフェス協奏曲」の初演者であるR.S.デナママーサのもとで楽譜が発見されて話題となりました。即興性に富んだとても技巧的な楽曲で、松本さんはB A F(びわ湖アート・フェスティバル)2012のリサイタルでこの曲を見事に披露し、聴衆の喝采を浴びました。

今回はどんなギター音楽の魅力を聴かせてくれるのか、海外での経験をステップに大きく進化した松本さんの演奏を堪能しましょう。

しがぎんホールシリーズ2014-15 1st Season

松本大樹ギター・リサイタル

●9月20日(土) 14:00開演 しがぎんホール
●友の会会員3,000円 学生2,000円

特別企画 **リサイタル&ランチ**

しがぎんホール周辺の飲食店のご協力により
公演当日限定のランチサービスを用意。(要予約)
詳しくは、TEL.077-526-0011 KEIBUNまで

残席わずか

びわ湖大津の秋フェスで音楽三昧！

リクエストにお応えしてお届けする 綺羅星のように輝くピアノの名曲たち

KEIBUN友の会会員の投票によるピアノ名曲ランキング・ベスト30を決定。その曲の中からセレクトして、滋賀県ゆかりの実力派ピアニストがリレー形式で演奏します。

クラシックのピアノ曲といえは、綺羅星のように輝く名曲の数々が思い浮かびます。タイトルからメロディーがすぐに思い浮かぶ有名曲もあれば、タイトルを知らなくてもどこかで耳にしたことのある曲もあります。

リクエスト用紙にリストアップされた曲目を見ているだけでもわくわくします。ピアノの詩人と称されたショパンの有名な「夜想曲(ノクターン)」「ワルツ」「ポロネーズ」、ベートーヴェンの「月光」「悲愴」「熱情」「田園」など表題のついた一連のソナタをはじめ、バロック音楽の巨匠バッハや

古典派を代表するモーツァルト、そしてシューマン、ブラームスなどのロマン派の名曲がずらり。リストやラフマニノフの超絶技巧曲もあれば、フランス近代を代表するドビュシー、ラヴェル、日本の現代音楽から武満徹、吉松隆の名前も見られます。これはあくまでも参考までに、「あれ？なぜあの曲がリストにないの」という方もぜひ、お気に入りのピアノ曲に一票を投じてください。

公演当日は3公演に分けて、厳選した名曲をお届けします。鍵盤の音色に酔う、至福のひとときをどうぞ！！



しがぎんホールで音楽を楽しむ仲間達の会
スペシャル企画

あなたが選ぶ「ピアノ名曲30選」

●10月18日(土)
①11:00開演 ②15:00開演
③19:00開演
しがぎんホール

●1公演 一般2,000円
青少年(25歳未満)1,000円
セット(一般2枚)4,000円

●出演:菅井麻友子 西村静香 他

好評につき 締切延長！
リクエスト募集中

■締切/9月10日(水)

専用申込書をご利用ください。
KEIBUNホームページからプリントアウトできます。

<http://www.keibun.co.jp/>

愛と復讐のアリアが心に響く!! 名作「リゴレット」のカタルシス

びわ湖ホールの沼尻竜典芸術監督が厳選してお届けする「沼尻竜典オペラセレクション」第8弾は、ヴェルディの名作「リゴレット」。

愛と復讐が織りなす壮絶な悲劇ですが、フィナーレは感動的でもあります。

主人公はマントヴァ公爵に仕える道化師リゴレットとその愛娘ジルダ。ジルダはマントヴァ公爵に恋心を寄せるが、プレイボーイで知られる公爵は酒場女のマッダレーナに言い寄る。娘を弄ばれたリゴレットは公爵に復讐するため殺し屋スパラフチーレを雇うが、マッダレーナはなんとスパラフチーレの妹だった。マッダレーナは「公爵を殺さないで」と懇願、そしてジルダは愛する男のために身代わりに。自ら放った刺客に娘を殺されたリゴレットの慟哭がラストに響きます。

緊張感が張り詰める舞台ですが、登場人物の性格や心情を吐露したアリアがとても印象的。



リゴレットの「悪魔め、鬼め」やジルダの「慕わしい人の名は」、そして「風の中の羽根のように...」の訳詞でおなじみの「女心の歌」もオペラを代表する名曲です。

今回はオペラ以外の舞台でも幅広く活躍する若手演出家 田尾下哲を迎え、芝居の手法を取り入れた見応えのある舞台を創り上げます。オペラファンは必見です！！

沼尻竜典オペラセレクション

ヴェルディ作曲 歌劇「リゴレット」
(全3幕、イタリア語上演・日本語字幕付)

●10月11日(土)・12日(日)各14:00開演 びわ湖ホール大ホール
●S席14,000円 A席12,000円 B席10,000円
●指揮:沼尻竜典、演出:田尾下哲、管弦楽:日本センチュリー交響楽団
●出演:(11日)堀内康雄、幸田浩子、福井敬、斉木健詞 他
(12日)牧野正人、森谷真理、ジョン・健・ヌツツオ 他



しがぎんホールの開館記念日である10月25日に満を持して登場するのが、ヴァイオリニスト玉井菜採さん率いるKEIBUN 30周年スペシャルアンサンブルによる「J.S.バッハブランデンブルク協奏曲全曲演奏会」です。

玉井さんは、学生時代から「仲間達の会」に出演し、さまざまな公演で室内楽の魅力を伝えてくれたおなじみのヴァイオリニスト。今回は滋賀ゆかりのアーティストを中心に、一日だけのアンサンブルを結成し、玉井さんがしがぎんホール開館10周年の記念に企画された公演を再現します。

バッハの「ブランデンブルク協奏曲」は6つの合奏協奏曲で構成されています。音楽の父バッハの数々の名曲の中でも、最も高い位置を占める作品といえます。また、6曲それぞれが異なる楽器編成をとるため、全曲を

玉井菜採とスペシャルアンサンブルが バッハの“ブランデンブルク”再演！！

一度に演奏する機会が少なく、今回の演奏は希少な公演となるでしょう。

ヴァイオリンをはじめとする弦楽器、ホルン、トランペット、フルート、チェンバロなど多彩な独奏楽器が色を添え、また、オーケストラのように独奏と合奏の統一感あふれるアンサンブルが聴きどころ。私たちが魅了すること間違いなしです。

管弦楽の豪華なメンバーが集結する秋の一日をバッハの名曲でお過ごしください。

しがぎんホールで音楽を楽しむ仲間達の会
スペシャル企画

J.S.バッハ ブランデンブルク協奏曲 全曲演奏会

●10月25日(土) 14:00開演 しがぎんホール
●一般4,000円 青少年(25歳未満)2,000円
●出演:玉井菜採(ヴァイオリン)、西川茉莉奈(ヴァイオリン)・平成24年度滋賀県次世代文化賞受賞、中川彩(フルート)・平成25年度滋賀県次世代文化賞受賞 他総勢25名

近江八幡に現代アートが集結!! BIWAKOビエンナーレ2014開幕!

2001年にスタートした国際芸術祭「BIWAKOビエンナーレ」が今年も湖国にやってきました。現代アートによるまちづくりをテーマに定期開催してきたNPO法人エナジーフィールドは、この活動で「2013文化で滋賀を元気に！賞」(文化・経済フォーラム滋賀)の大賞を受賞しました。

6回目を迎える今回は、重要伝統的建造物保存地区で知られる近江八幡市の旧市街地に残る日本家屋を中心に12の会場を設け、著名な小篠弘子、川内倫子、黒田アキをはじめとする国内外約70組のアーティストが参加。情緒あふれる近江八幡の町並みを散策しながら点在する会場を巡り、今をときめく現代アートの作品が、一挙に鑑賞できるというわけです。

今回のテーマは「泡沫〜UTAKATA」。

テーマは「泡沫」〜UTAKATA

会場は主に日本の伝統文化を凝縮した古い町家で、それらをボランティアや地域住民との協働で再生し、その空間に独創的な作家の作品を展示し、一般公開することで、建物に新たな命を吹き込みます。それはまさに至福の瞬間で、はかなくも美しい「泡沫」の世界といえるでしょう。消えるからこそ、その一瞬の輝きは、人々の心に深く刻み込むことができるのです。

期間中は数回にわたり展示作品のナイトツアーを開催。昼間とは異なる建物と作品たちの表情を楽しむことができます。また、歌やピアノ、コンテポラリーダンスなどのパフォーマンスも予定されています。

現代アートだからといって肩ひじをはらずにお祭り気分が気軽に芸術にふれ、至福のひとときを皆さんもたっぷり堪能しましょう。

国際芸術祭

BIWAKO ビエンナーレ2014 泡沫〜UTAKATA

- 会期／9月13日(土)～
11月9日(日)木休
- 会場／近江八幡市旧市街地
- 鑑賞入場券(全会場共通)
一般2,000円(前売1,800円)
学生1,500円(前売1,300円)
- ※学生は、高校・大学・専門学校生
※中学生以下無料

31797

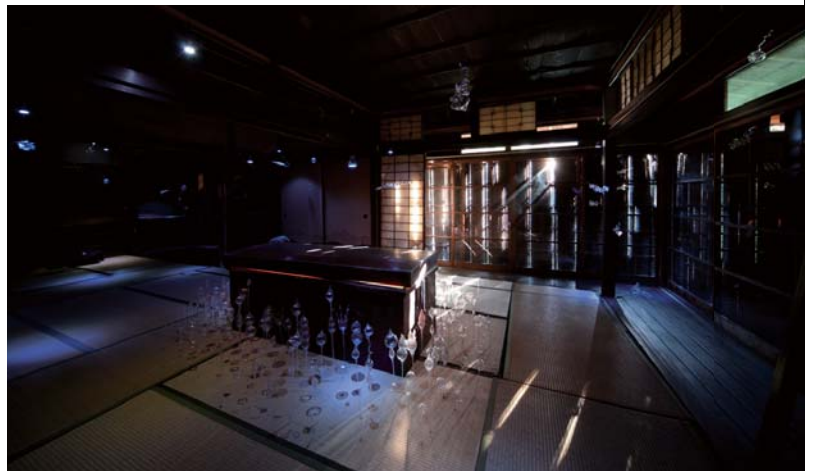
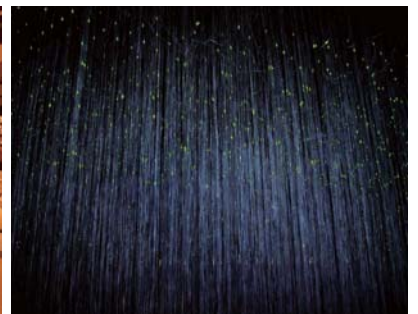
KEIBUN友の会では
一般当日券を2枚セットで販売

- 3千円特典利用 1,000円
- 通常料金 4,000円

※会場間の交通費は含まれません。
※イベントや会場により、別途入場料が必要な場合があります。

▶24ページの専用申込書(アート欄)でお申し込みください。
学生券・前売券は会場でお買い求めください。

●お問い合わせ
NPO法人エナジーフィールド
BIWAKOビエンナーレ事務局
TEL.0748-26-4398
<http://www.energyfield.org/biwakobiennale/>



BIWAKOビエンナーレ2012の展示より